

川崎市宮前スポーツセンター指定管理予定者の選定結果について

1 概要

(1) 施設概要

名称：川崎市宮前スポーツセンター

所在地：宮前区犬蔵1丁目10番3号

施設内容：

- ・スポーツの指導及び助言に関すること。
- ・スポーツ及び体力についての相談に関すること。
- ・各種スポーツ教室の開催に関すること。
- ・スポーツの指導者育成のための研修会及び講習会の開催に関すること。
- ・スポーツのために施設及び設備を利用に供すること。
- ・その他スポーツセンターの設置目的を達成するために必要な事業に関すること。

(2) 指定期間

令和8年4月1日～令和13年3月31日

(3) 指定管理予定者の概要

名称：みやまえフューチャーデザインパートナーズ

所在地：東京都渋谷区南平台町5番6号

主な業務内容：

- ・スポーツ施設等の経営
- ・カルチャー教室・語学教室の経営
- ・体育指導員の養成
- ・医療技術者の招聘による健康指導
- ・レクリエーション活動の企画運営等

※指定管理者の決定は、令和7年第4回市議会定例会（12月議会）における指定議案可決後となります。

2 選定の経緯

令和7年 7月 募集開始

令和7年 9月 募集締切り

令和7年 9月 民間活用事業者選定評価委員会

令和7年10月 指定管理予定者を決定

3 応募状況

説明会参加：6団体

応募団体：2団体

みやまえフューチャーデザインパートナーズ

(代表者：東急スポーツシステム株式会社)

(構成員：株式会社旺栄)

フクシ・ハリマ・スポ協共同事業体

(代表者 株式会社フクシ・エンタープライズ)

(構成団体 株式会社ハリマビシステム)

(構成団体 公益財団法人川崎市スポーツ協会)

4 宮前区民間活用事業者選定評価委員会委員

- 亀ヶ谷 純一（明治学院大学名誉教授）
黒岩 亮子（日本女子大学教授）※当日欠席
佐谷 和江（株式会社計画技術研究所代表取締役）
佐野 毅彦（慶應義塾大学大学院准教授）
中原 康子（税理士）

5 選定理由

宮前区民間活用事業者選定評価委員会で選定された団体については、本市における指定管理者として実績があるほか、提案内容は仕様書に定めた条件を満たしており、事業内容、収支計画、人員配置、勤務体制も妥当であり、適切な施設運営が見込まれる。

また、施設運営にあたり、現状と課題を的確に分析し、スポーツ教室・スポーツデーの種目等の一部リニューアル・新設、当該団体のネットワークを活用した広報・情報発信、館内環境の整備など、利用者増加に向けた様々な改善策のほか、AIを活用したトレーニング室の監視、清掃業務の効率化・標準化に向けた清掃DXの導入など、先進技術を活用した管理手法の導入などが評価され、当該団体が選定された。

6 審査結果

※基準点480点以上

（当日1名の委員が欠席したため、基準点は600点から480点に変更した。）

選定基準	配点	みやまねフューチャー デザインパートナーズ	フクシ・ハリマ・スポ協 共同事業体
① 事業目的の達成とサービスの向上への取組	340点 (425点)	238点	220点
②事業経営計画と管理経費縮減等への取組	220点 (275点)	136点	136点
③事業の安定性・継続性の確保への取組	100点 (125点)	60点	60点
④応募団体自身についての評価	80点 (100点)	46点	53点
⑤応募団体の取組	60点 (75点)	37点	36点
実績評価点（標準を0点として加減点）		0点	10点
合計	800点 (1000点)	517点	515点

※配点の（ ）の点数は5人の委員が出席した際の得点

7 指定管理者予定者として選定された団体の主な提案内容

- ・スポーツ教室におけるバレエ教室、かわさきパラムーブメントの理念に則ったユニバーサルスポーツ教室の新設、集客状況を踏まえた教室プログラムのリニューアル
- ・スポーツデーにおける未就学児と保護者向けプログラムの新設及び高齢者向けプログラムの増設、障がい者向けプログラムのリニューアル
- ・トレーニング室におけるA Iカメラ導入による運営体制の強化及びS N Sを利用した効率的な管理運営
- ・休憩スペースへのマッサージチェアの導入、区民サロンの木育玩具の設置
- ・メディアミックスとネットワーク活用による広報・情報発信、東急グループのメリットを活用した広報
- ・区内総合型地域スポーツクラブと連携した地域ネットワークの構築
- ・構成団体独自の建物管理専門のクラウドツールを活用したD X化による効率的な施設の一元管理
- ・清掃業務の効率化・標準化に向けたクラウドシステムを活用した清掃D Xの導入

8 提案額

196,304千円